

2014年4月9日(水)

太陽エネクス

非常用簡易トイレ 使用感向上

FBI ステップアップ

災害対策事業などを手掛ける太陽エネクスは、非常用簡易トイレ事業に参入した。これまでの問題点を改善し、独自の保管しやすくなったほか、独自の排便袋も導入した。ノロウイルス対策用品としての用途も注目をされており、企業や自治体、学校などに売り込んでいく。初年度は5000万円、3年目には3億円の売り上げを目指す。

非常用簡易トイレは、災害時に水や電気が止まってトイレが使えないときに使用する。既存

トイレの便器に排便のための袋をセットして、用を足した後に抗菌消臭凝固剤を振り掛けて固める。その後排便袋を外してしっかりと結び、可燃ごみとして処分する仕組みだ。

「ココレット100」の価格は1箱1万4904円。100回分が1セットになり、10年間保存することができる。事務所内のキャビネットや机の引き出しで保管できるように、100回分としては業界最小となる、A4サイズのパッケージに納められるようにした。これまでの非常用簡易トイレの場合、利用者からはとくに排便袋に関する改善要望が多かった。黒色の既製品に対する不快

感が意外に強く、使用時にかさかさ音がすることへの不満の声も寄せられていた。

このため同社では、独自の排便袋を製作することで問題を解消した。伸縮性のある低密度ポリエチレンを素材としたことで、音を軽減。中身の透けなく、銀色にすることで使いやすくなった。また便器の形状に合わせて、着脱



「ココレット100」の使用...
な方法として注目されている。海外展開については、米国と中国へ向けて、来年から輸出できるように準備を進めている。

富士経済の調べによると、災害・地震対策や感染症対策などの危機管理関連市場は、東日本大震災が発生した2011年で前年比10%増の1兆4655億円。13年には11年比で31%増の1兆9200億円へ大幅に伸びると予測している。

(佐竹一秀)

■会社概要

- ▷本社=東京都中野区中央1-20-28
 - ▷設立=2013年9月
 - ▷資本金=900万円
 - ▷従業員数=12人
- ▷売上高=6000万円 (14年8月)
- ▷事業内容=災害企業連携支援一発電力

講師のホンネ

の挨拶、これを知ればもう困らない

るな挨拶で恥ずかしい思いをした経験があります。と、突然に挨拶役をやらせられたという方も多

が存在しているのには、理由があります。まず『酬』ですが、これを辞書で調べると『行事を盛り上げていくとき、盛り返しているさま、極まっています。つまり、理由が...』